

# 文 化



丸刀一本を筆のように自在にあやつり、彫師には再現不可能な画家の手に達した浮世絵木版画は絵師、彫師、刷師、たちそれぞれの職をこなしていたのである。(一専業とする人々の協同によって成立している。しかしながら、本鼎記念館蔵)

ではない。人の親切や愛をしっかりと受け止め精いっぱい返してくれる。この時の確信は、知的障害をもつ人たちとバンド「楽団あぶあぶ」を結成して二十三年になる今も揺らいでいない。

というフレーズを覚えるだけで一カ月かかる。マリンバ、ピアノ、ドラムなど一人ひとりの家に毎日のように通い、二人、三人と少しずつ合わせて四カ月後、強引にコンサ

ートを開いた。たった一曲のレパートリーに皆さん喜んで何度もアンコール。その時の感動が以後国内外で百八十回、延べ八万人の前で演奏を続ける原動力となった。

大喜び。以降、私たちのコンサートは手話付き、字幕付きになった。

★ ★ ★  
震災神戸への恩返し  
メンバーの機転に驚かされることは少なくな

い。昨年(の)一月十七日は沖繩の養護学校で演奏した。打ち合わせはなかったのに、カズオさんは「今日は神戸の震災の日です。皆が祈っています。皆さんも祈ってください」とあいさつ。会場全体で黙とうをささげた。

十周年を迎えた年には、同じ障害を持つ若い世代とミュージカルチーム「LOVE」を結成。楽団のメンバーはインストラクターの役割を果たし、現在、総勢二十五人で少しずつミュージカルを創作している。作曲は「あぶあぶ」結成当初からの友人、水本誠さん。ストーリー作りは「今日

はこんなことがあった」と話し合うことから始まる。聞きながら水本さんが「こんな感じ?」とピアノを弾く。ピツパリくと踊り出す。一つのシーンが完成するのに二、三年かかることもあるが「私たちのミュージカル」という実感がある。オリジナルはこれまで二十曲ほど完成した。い

小学二年生の時、同級生にカズコちゃんという知的障害のある女の子がいた。いつもうつむいていたが、私が下からのぞくとニコッと小さく笑う。私はこの笑顔が見たくて毎日彼女を訪ね、ハナをふいてあげた。そのうち休み時間のたびに彼女は廊下に出て私を待てるまで手を振って見送ってくれるようになった。

この子たちは心は遅れ

★ ★ ★  
養護学校卒業契機に  
養護学校を卒業したばかりの五人と、障害児教育にかかわってきた私とで何かしたいね、と話しているうち音楽に行きつ

いた。でも実のところ、私が「音楽が好き」と言ったものだから皆が受け入れてくれたのだった。

優しさが身にしみた私は必死に楽器の扱いを教えた。最初の曲は「川は呼んでる」。「ミード、ミード、ミード」

演奏会での思い出は尽きない。客席の聴覚障害をもつ子供たちが演奏についていけず、うなるような声を出したことがあった。するとキーボード担当のカヨさんが彼らに手を振り、マリンバのカズオさんがリードして客席全員による手拍子を巻き起こした。子供たちは

私たちは皆、神戸周辺に住んでいる。阪神大震災の時、私はガレキをかき分けるように歩いてメンバーの家を回り、無事を確かめた。皆の第一声

は「コンサートしよう」。自分たちも皆を元気づけたいと考えたのだ。翌月からコンサート活動を再開した。

感動は国境を超える  
今年六月にはスペインのサグラダ・ファミリア教会で演奏した。終了後も長い間、メンバーは操る言葉も違うのに観客と話をしていた。彼らは様々な境目を超えて自分の喜びと他人の喜びを重ねることが出来る。その際、観客の一人でやはり障害を持つ青年から、「教会を設計したカウディを思っ

て作った曲があるから演奏してほしい」と譜面を渡された。

九月二十五日に東京のすみだトリフォニーホール

で演奏した。その時手にした八小節の曲も披露する予定で、今練習に励んでいる。

楽団のメンバーは四十代に入った。あと何年活動できるかわからないが、養護教育が成立して第一世代である彼らは、小さいころから受けた多くの人の愛情に、ささやかでもお返しをしようとしている。

今、世界の人々は幸せを求めながら様々な問題を抱えている。障害を持つ人たちは、その問題を解く一つの力ギを見つけて、ステージを通してそれを伝えていこうと思える。(「楽団あぶあぶ&ミュージカルチームLOVE」代表)

## 弾む躍る楽団あぶあぶ

◇国内外で徊演奏した障害者バンド◇

ひがしの ようこ



練習に励む楽団あぶあぶのメンバー



## 抄遊交

大学卒業 張の帰りにロサンゼルス後、地元企業 の空港でパイプを片手にへの就職が決 持った武内さんを見かけまっていた。声をかけると、真つが、父親から 昼間からバーで飲もうと

「東京で苦労してこい」と言われ、中途採用者に交じって日商エレクトロニクスの入社試験を受け た。面接官の中に、サスペンダーをし

## 士

値はマーケットに